



入学式特集 全校生徒440名がそろい、いざ、令和3年度スタート!

4月9日(金)、令和3年度の第75回入学式を実施しました。今年度も昨年度に引き続き、在校生なし、来賓はPTA会長と市教育長のみ、歌カットという何とも寂しいものとなりましたが、実施できたことに感謝したいと思います。

式では、在校生を代表して松岡結花生徒会副会長が、「勉強と部活動の両立は簡単でないが達成感や充実感を味わえ、仲間の絆も深まる。困った時は、私たちに声をかけて。」と歓迎の言葉を、それに対して新入生を代表して椎葉美月さんが、「勉強や部活動にがんばりたい。新しい友達との出会いも楽しみ。」と新入生らしい誓いの言葉を述べてくれました。

これで、令和3年度、生徒440名、職員45名が全員そろい、スタートを切った矢先、コロナが邪魔をして4月11日(日)から部活動が自粛となってしまいました。今は我慢の時です。行動の判断基準は、「**自他の生命を守る!**」です。



クラス発表



新入生入場



氏名点呼



学校長式辞



PTA会長祝辞



保護者席



歓迎のことば



誓いのことば



退場

学校長式辞より抜粋

今、皆さんの気持ちは、中学校生活への大きな希望と同時に、不安もあると思います。が、ぜひ、2・3年生の先輩の姿から伝統を学び、受け継いで欲しいと思います。

さて、これからの中学校生活を楽しく、充実したものにしていこうために、二つのことをお願いしたいと思います。

一つ目は、「夢」をもって、「努力」し続けて欲しいという事です。

「美しき 清き思ひ出 とどめおかむ 願ひを持ちて 今を過ごせよ」
この歌は、正門入ってすぐ左にある、牧水の歌碑に刻まれているもので、「夢」に向かって充実した学校生活を送って欲しいと願う、まさに新入生の皆さんに、向けて歌ったものに思えます。

また、皆さんが夢を実現するための、最高の見本を先日の日曜日、テレビで見ることができました。そう、水泳の池江璃花子選手です。白血病から奇跡の復活を果たした彼女は、「すぐくつらくてしんどくても、努力は必ず報われるのだと思った。今すぐく幸せです!」と涙ながらに語っていました。そのシーンを見ながら、やはり夢を叶えるためには、努力し続けることの大

切さを改めて感じさせられましたし、本校で取り組んでいる「凡事徹底」は、決して間違っていないと確信したところです。

二つ目は、自分や他人の「心」を大切にしたいということです。

「ころは だれにも見えないけれど」「ころづかい」は見える
「思い」は見えないけれど「思いやり」は だれにでも見える
これは、10年前、東日本大震災後にテレビで流れ、心に染み入った言葉ですが、詩人・宮澤章二さんの『行為の意味』から抜粋し、要約したフレーズです。

今まで、友だちの思いやりや温かい言葉によって、勇気づけられたり、励まされたりした経験は誰にでもあると思います。人の「心」や「思い」は、言葉や態度に表れます。仲間を思いやる心、譲り合う心など、相手の気持ちを考えた言葉や行動、つまり「心くばり」の姿が見えるような、潤いのある学校生活を送って欲しいと思います。

中学校3年間は人生で最も成長する時期です。「夢」を描き、自分の「力」を確かなものにし、「心」を成長させていくため、同級生や2・3年生の先輩、そして先生方と一緒に、未来に向かって進んでいきましょう。

当たり前が当たり前できるように、**凡事徹底** (ぼんじてっつい) に、学校一丸となって取り組んでいます。

「時を守り」 2分前行動・1分前黙想

「場を清め」 気づきの清掃・整理整頓

「礼を正す」 あいさつ・返事

◆富島中ホームページ◆

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/4601/htdocs/>

から、学校だより等、学校の情報をご覧いただけます。

富島中

検索

<5月の主な行事予定>

内科検診 1年12(水)・2年13(木)・3年26(水) / 20(木)~21(金)
第1回定期テスト / 25(火) 検尿1次 / 27(木) 3年 全国学力調査 / 28(金) 生徒総会・英検1次

まさかの日向市内でのクラスター発生。感染拡大防止に伴い、今年も4月の授業参観・学級懇談・PTA総会が中止になってしまいました、、、(向江)

